

日本版改良藤田スケールの 成果発表について

気象庁

成果発表一覧と今後の予定

ガイドライン策定以降の主要な成果発表一覧

[]内は発表者

－ 平成28年

- 4月 日本風工学会誌「特集 近年の突風被害の実態と被害低減に向けた取り組み」
[気象庁]
- 5月 日本風工学会 2016年度年次大会 [気象庁]
- 5月 日本気象学会 2016年度春季大会シンポジウム [田村会長]
- 6月 日本気象予報士会 2016年度総会記念講演 [田村会長、気象庁]
- 10月 日本気象学会 天気「気象業務の窓」[気象庁]
- 11月 米国気象学会 28th Conf on Severe Local Storms [新野委員ほか]

－ 平成29年

- 1月 米国気象学会年次総会 Special Symposium on Severe Local Storms [気象庁]
- 2月(印刷中) 日本建築学会「技術報告集」[喜々津委員ほか]

今後の成果発表予定

－ 平成29年

- 2～3月 米国気象学会 Bulletin of the American Meteorological Society (BAMS)
- 2～3月 WMO News From Members
- 3月10日 風工学研究拠点 国際ワークショップ(東京)
- 5月25日 日本地球惑星科学連合 JpGU-AGU Joint Meeting 2017(千葉)

海外での成果発表の結果紹介

- 米国気象学会 28th Conference on Severe Local Storms
 - 新野委員 口頭発表
 - 資料4-1、資料4-2 参照
- 米国気象学会年次総会 Special Symposium on Severe Local Storms
 - 気象庁 ポスター発表
 - 資料4-3、資料4-4 参照